

ポリマーセメント系塗膜防水材料  
**ダイナテックス**

自己架橋特殊アクリル系  
**ダイナテックス・アクリル**

エチレン酢酸ビニル系  
**ダイナテックス・EVA**

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たにシーカ・ジャパン株式会社としてスタートいたしました。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト  
<https://www.dyflex.co.jp/bousui/>  
にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年7月版  
(23.7月現在)23.07.300 SJ

# ポリマーセメント系塗膜防水材 ダイナテックス

自己架橋特殊アクリル系  
**ダイナテックス・アクリル**  
エチレン酢酸ビニル系  
**ダイナテックス・EVA**

ポリマーセメント系塗膜防水分野に  
多彩な材料・仕様で対応するのがダイナテックスです。

社団法人日本建築学会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)

社団法人日本建築学会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)

	Aタイプ			Bタイプ		
	PA-1仕様	PA-2仕様	PA-3仕様	PB-1仕様		
使用量	1.5kg/m <sup>2</sup>	2.1kg/m <sup>2</sup>	3.0kg/m <sup>2</sup>	2.5kg/m <sup>2</sup>		
平均厚み	0.8mm	1.1mm	1.6mm	1.1mm		
工程	内容	使用量 kg/m <sup>2</sup>	内容	使用量 kg/m <sup>2</sup>	内容	使用量 kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー塗り	0.2	プライマー塗り	0.2	プライマー塗り	0.2
2	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	0.8	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	1.2	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	1.2
			防水用補強布張り	—	防水用補強布張り	—
3	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	0.7	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	0.9	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	0.9
4	—	—	—	—	ポリマーセメント系 塗膜防水材塗りAタイプ	0.9

Aタイプは選べる2種類の材料で対応します。

Bタイプは適用部位に対応した、  
アクリル系

ダイナテックス DYNATECS	アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系	<b>ダイナテックス・アクリルA</b>	<b>ダイナテックス・アクリルB</b>
	EVA系 = エチレン酢酸ビニル系	<b>ダイナテックス・EVA</b>	

防水層の保護・仕上げ

社団法人日本建築学会 防水工事運営委員会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
非歩行用仕上げ塗料	軽歩行用仕上げ塗料	セメントモルタル	薄塗り型ポリマーセメント モルタル	保護緩衝材

アクリル系トップコート	1成分無機質調アクリルシリコン樹脂 トップコート(水系・骨材入り)
<b>ダイナテックス・トップA</b>	<b>ダイナテックス・トップAK</b>

一材型カチオンモルタル
<b>Dワン・カチオン</b>

エポキシ系ポリマーセメント
<b>ダブルテックスNEO</b>

## Contents

アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系

- ダイナテックス・アクリルA** ..... 3~5
- ダイナテックス・アクリルB** ..... 6

EVA系 = エチレン酢酸ビニル系

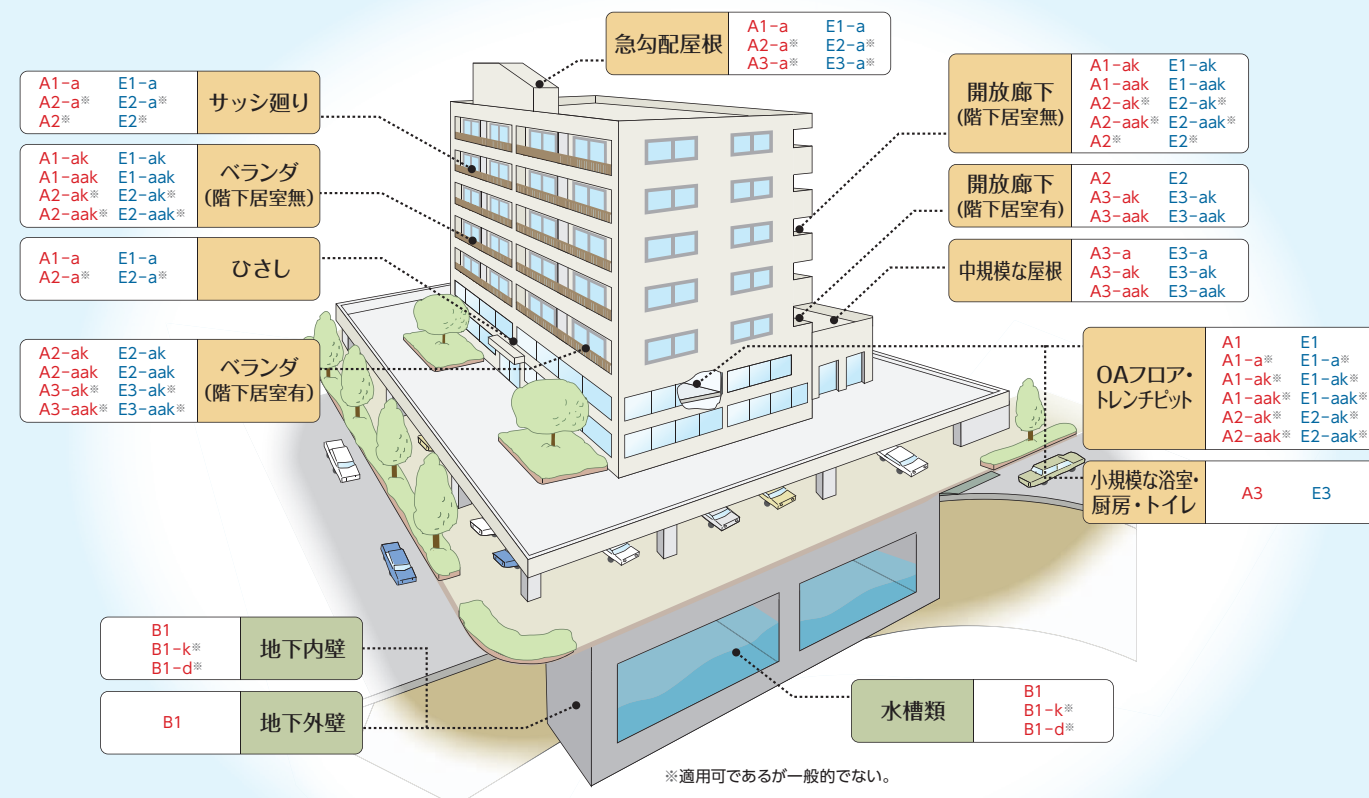
- ダイナテックス・EVA** ..... 7~9

ダイナテックスの品質規格  
ホルムアルデヒド放散等級登録品 ..... 10

施工要領・手順 ..... 11~12

材料一覧 ..... 13~14

ホルムアルデヒド放散等級登録品 F☆☆☆☆ 詳細はP.10をご覧ください。



※適用可であるが一般的でない。

建築学会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)		仕様記号								
学会仕様	保護層・仕上げ	適用部位・用途	防水材の種類	トップコート無	保護層・仕上げ種類					
					ダイナテックス・トップA	ダイナテックス・トップAK	ダイナテックス・トップAK + ダイナテックス・トップA	Dワン・カチオン	ダブルテックスNEO	
					アクリルトップ	1成分無機質調アクリルシリコン系トップ(水系・骨材入り)				
					a	ak	aak	k	d	
PA-1	イ 非歩行トップ	ひさし 急勾配屋根 サッシ廻り OAフロア* トレンチビット*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA		A1-a					P.3
	ロ 軽歩行トップ	ベランダ(階下居室無) 開放廊下(階下居室無) OAフロア* トレンチビット*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA			A1-ak	A1-aak			P.3
	無	OAフロア トレンチビット	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA	A1						P.3
PA-2	イ 非歩行トップ	ひさし* 急勾配屋根* サッシ廻り*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA		A2-a					P.4
	ロ 軽歩行トップ	ベランダ(階下居室有) ベランダ(階下居室無)* 開放廊下(階下居室無)* OAフロア* トレンチビット*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA			A2-ak	A2-aak			P.4
	ハ セメントモルタル	開放廊下(階下居室有) 開放廊下(階下居室無)* サッシ廻り*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA	A2						P.4
PA-3	イ 非歩行トップ	中規模な屋根(非歩行) 急勾配屋根*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA		A3-a					P.5
	ロ 軽歩行トップ	中規模な屋根(非歩行) 中規模な屋根(軽歩行) 開放廊下(階下居室有) ベランダ(階下居室有)*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA			A3-ak	A3-aak			P.5
	ハ セメントモルタル	小規模な浴室 厨房 トイレ 開放廊下(階下居室有)*	ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA	A3						P.5
	ニ 薄塗りポリマーセメント		ダイナテックス・アクリルA ダイナテックス・EVA	A3						P.5
PB-1	ハ セメントモルタル	水槽類* 地下内壁*	ダイナテックス・アクリルB					B1-k		P.6
	ニ 薄塗りポリマーセメント	水槽類* 地下内壁*							B1-d	P.6
	ホ 保護緩衝材	地下外壁		B1						P.6
無	—	水槽類 地下内壁		B1					P.6	

※適用可であるが一般的でない。

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# ダイナテックス・アクリルA



ポリマー混和液固形分	49.0%
ポリマー混和液 / 既調合粉体 混合比	18kg / 18kg
全固形分	74.5%
硬化塗膜比重	1.4

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PA-2対応

### 仕様名 A2

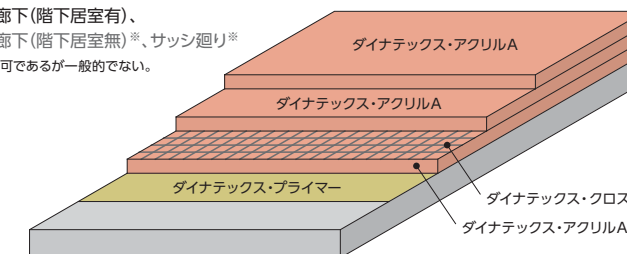
対応指針案：PA-2

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・アクリルA	0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】

開放廊下(階下居室有)、  
開放廊下(階下居室無)\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。



## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PA-1対応

### 仕様名 A1

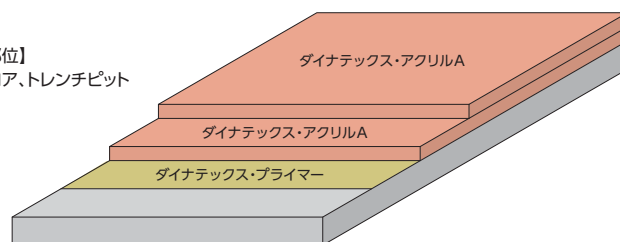
対応指針案：PA-1 / 仕上げ：無

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・アクリルA	0.8
3		ダイナテックス・アクリルA	0.8

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】

OAフロア、トレンチピット



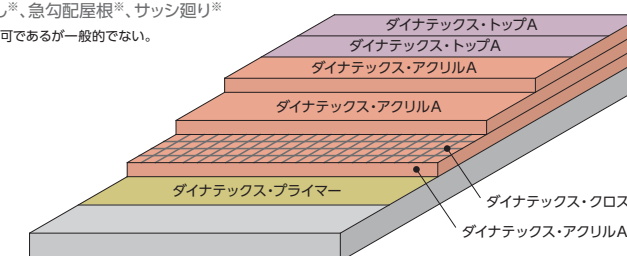
### 仕様名 A2-a

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・アクリルA	0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップA	0.25
7		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ひさし\*、急勾配屋根\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。



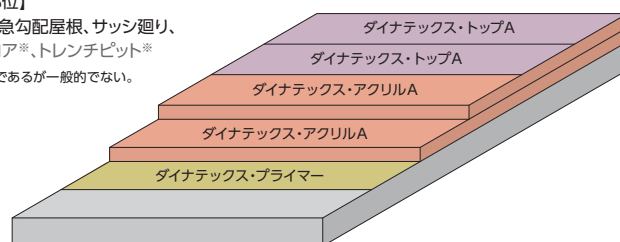
### 仕様名 A1-a

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・アクリルA	0.8
3		ダイナテックス・アクリルA	0.8
4	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップA	0.25
5		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ひさし、急勾配屋根、サッシ廻り、  
OAフロア\*、トレンチピット\*  
※適用可であるが一般的でない。



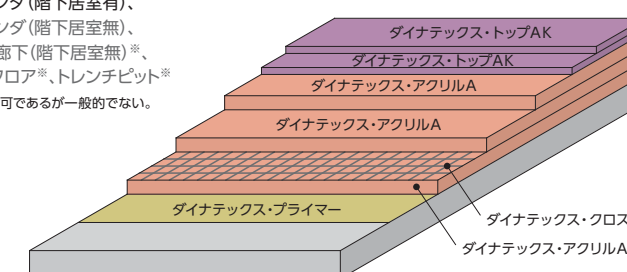
### 仕様名 A2-ak

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・アクリルA	0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
7		ダイナテックス・トップAK	0.5

【適用部位】

ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチピット\*  
※適用可であるが一般的でない。



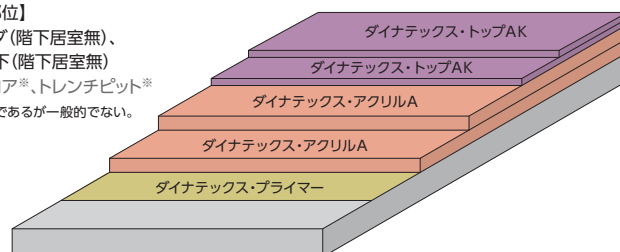
### 仕様名 A1-ak

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・アクリルA	0.8
3		ダイナテックス・アクリルA	0.8
4	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
5		ダイナテックス・トップAK	0.5

【適用部位】

ベランダ(階下居室有)、  
開放廊下(階下居室無)、  
OAフロア\*、トレンチピット\*  
※適用可であるが一般的でない。



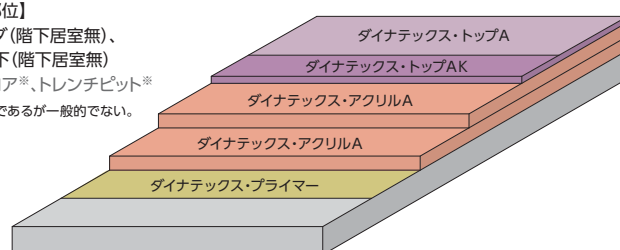
### 仕様名 A1-aak

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・アクリルA	0.8
3		ダイナテックス・アクリルA	0.8
4	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
5		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)、  
OAフロア\*、トレンチピット\*  
※適用可であるが一般的でない。



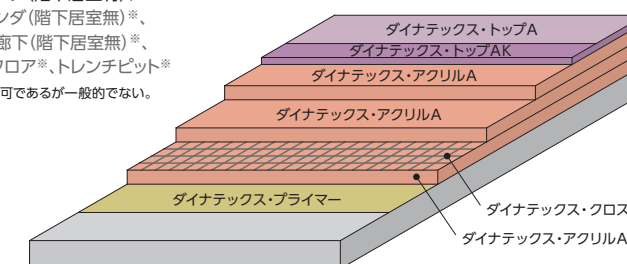
### 仕様名 A2-aak

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・アクリルA	0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
7		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)\*、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチピット\*  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# ダイナテックス・アクリルA

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PA-3対応

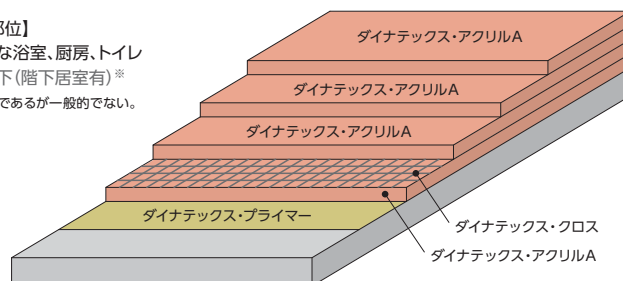
### 仕様名 A3

対応指針案：PA-3

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6			0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
小規模な浴室、厨房、トイレ  
開放廊下(階下居室有)<sup>\*</sup>  
※適用可であるが一般的でない。

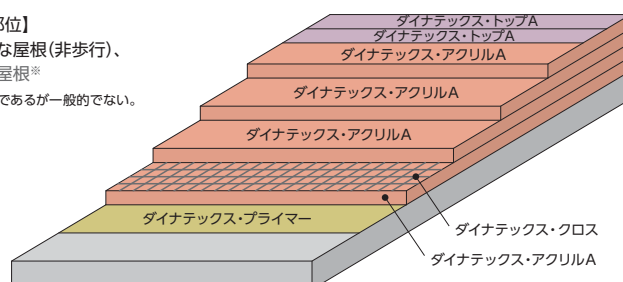


### 仕様名 A3-a

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップA	0.25
8			0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行)、  
急勾配屋根<sup>\*</sup>  
※適用可であるが一般的でない。

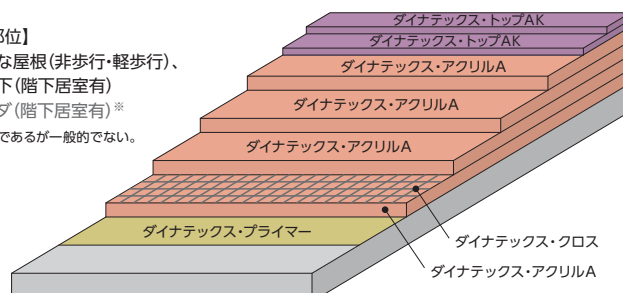


### 仕様名 A3-ak

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
8			0.5

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行・軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室有)<sup>\*</sup>  
※適用可であるが一般的でない。

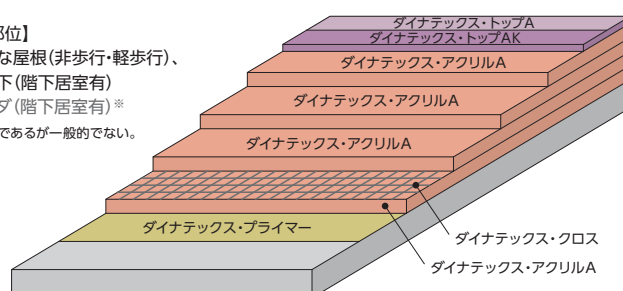


### 仕様名 A3-aak

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・アクリルA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
8		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行・軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室有)<sup>\*</sup>  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# ダイナテックス・アクリルB



混和液 粉体

ポリマー混和液固形分	53.0%
ポリマー混和液/既調合粉体 混合比	14kg/20kg
全固形分	80.6%
硬化塗膜比重	1.2

## 地下・水槽部

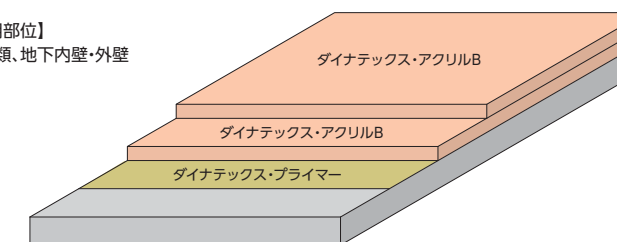
建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PB-1対応

### 仕様名 B1

対応指針案：PB-1 / 仕上げ：ホ 保護緩衝材、無

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルB	1.5
3	防水層	ダイナテックス・アクリルB	1.0

【適用部位】  
水槽類、地下内壁・外壁

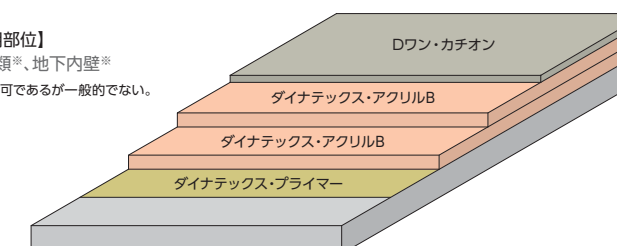


### 仕様名 B1-k

対応指針案：PB-1 / 仕上げ：ハ セメントモルタル

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルB	1.5
3	防水層	ダイナテックス・アクリルB	1.0
4	保護・仕上げ	Dワン・カチオン	1.5

【適用部位】  
水槽類<sup>\*</sup>、地下内壁<sup>\*</sup>  
※適用可であるが一般的でない。

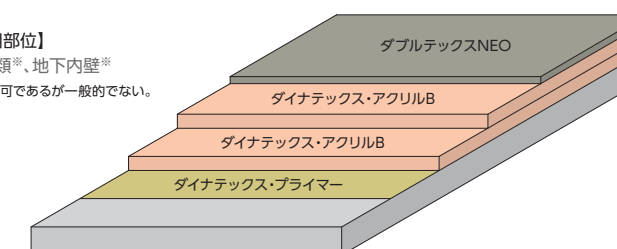


### 仕様名 B1-d

対応指針案：PB-1 / 仕上げ：ニ 薄塗りポリマーセメント

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・アクリルB	1.5
3	防水層	ダイナテックス・アクリルB	1.0
4	保護・仕上げ	ダブルテックスNEO	1.5

【適用部位】  
水槽類<sup>\*</sup>、地下内壁<sup>\*</sup>  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# ダイナテックス・EVA



ポリマー混和液固形分	52.8%
ポリマー混和液 / 既調合粉体 混合比	18kg / 14kg
全固形分	73.6%
硬化塗膜比重	1.4

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PA-2対応

### 仕様名 E2

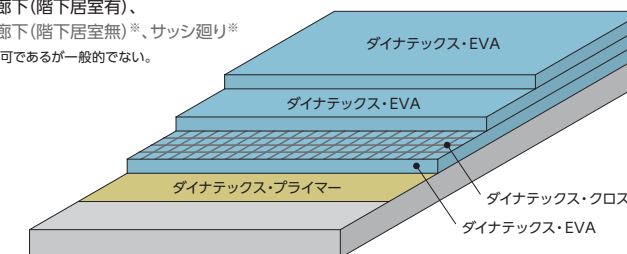
対応指針案：PA-2

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・EVA	0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】

開放廊下(階下居室有)、  
開放廊下(階下居室無)\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。



## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PA-1対応

### 仕様名 E1

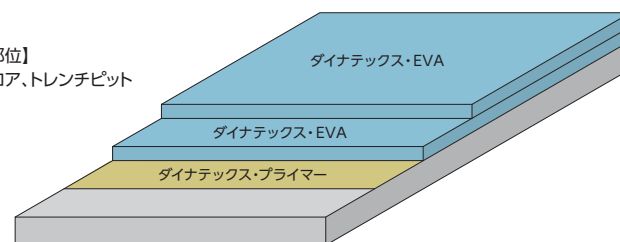
対応指針案：PA-1 / 仕上げ：無

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・EVA	0.8
3		ダイナテックス・EVA	0.8

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】

OAフロア、トレンチビット



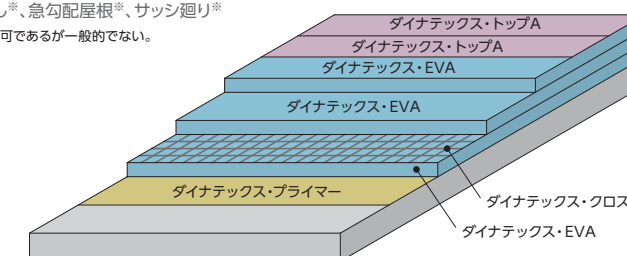
### 仕様名 E2-a

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・EVA	0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップA	0.25
7		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ひさし\*、急勾配屋根\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。



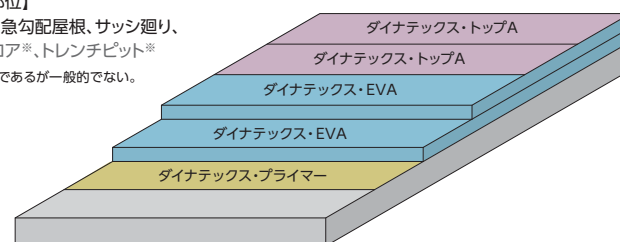
### 仕様名 E1-a

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・EVA	0.8
3		ダイナテックス・EVA	0.8
4	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップA	0.25
5		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ひさし、急勾配屋根、サッシ廻り、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。



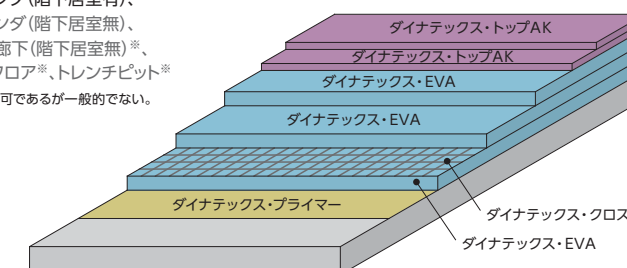
### 仕様名 E2-ak

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・EVA	0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
7		ダイナテックス・トップAK	0.5

【適用部位】

ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。



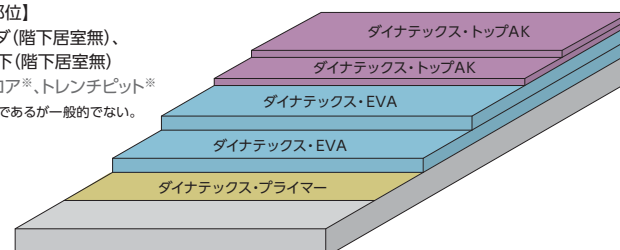
### 仕様名 E1-ak

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・EVA	0.8
3		ダイナテックス・EVA	0.8
4	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
5		ダイナテックス・トップAK	0.5

【適用部位】

ベランダ(階下居室有)、  
開放廊下(階下居室無)、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。



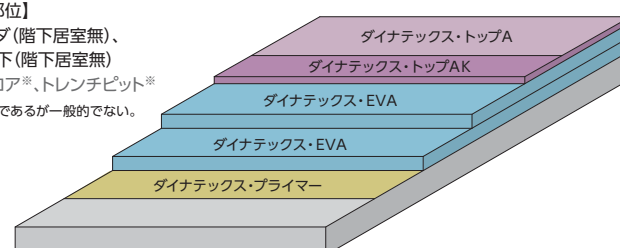
### 仕様名 E1-aak

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層	ダイナテックス・EVA	0.8
3		ダイナテックス・EVA	0.8
4	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
5		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。



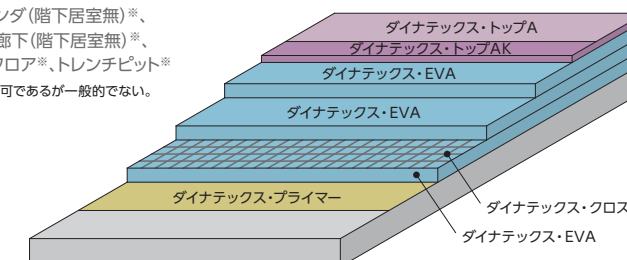
### 仕様名 E2-aak

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2	防水層+補強布	ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4		ダイナテックス・EVA	0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
7		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】

ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)\*、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# ダイナテックス・EVA

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」PA-3対応

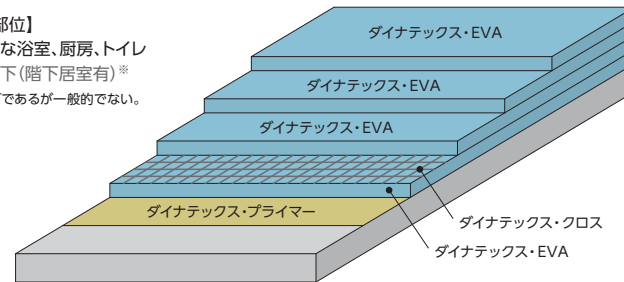
### 仕様名 E3

対応指針案：PA-3

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6		ダイナテックス・EVA	0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
小規模な浴室、厨房、トイレ  
開放廊下(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。

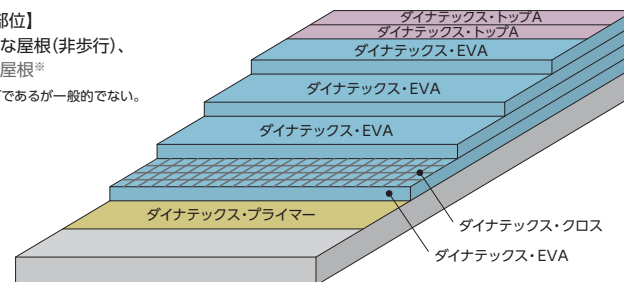


### 仕様名 E3-a

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6		ダイナテックス・EVA	0.9
7	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップA	0.25
8		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行)、  
急勾配屋根\*  
※適用可であるが一般的でない。

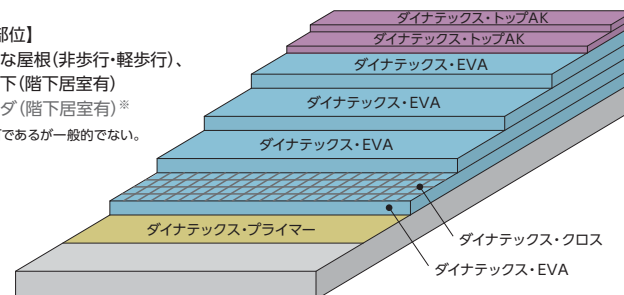


### 仕様名 E3-ak

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6		ダイナテックス・EVA	0.9
7	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
8		ダイナテックス・トップAK	0.5

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行・軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。

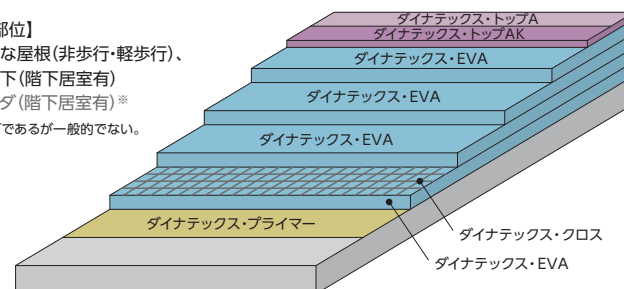


### 仕様名 E3-aak

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	ダイナテックス・プライマー	0.2
2		ダイナテックス・EVA	0.5
3		ダイナテックス・クロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		ダイナテックス・EVA	0.9
6		ダイナテックス・EVA	0.9
7	保護・仕上げ	ダイナテックス・トップAK	0.5
8		ダイナテックス・トップA	0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行・軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。



## ポリマーセメント系塗膜防水材『ダイナテックス』の品質規格

工法	A工法			B工法	
	同等品物性	規格値	ダイナテックス・アクリルA	ダイナテックス・EVA	ダイナテックス・アクリルB
配合比	液:粉		9:9	9:7	液:粉 7:10
引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )		0.6以上	1.05	1.44	1.0以上 1.27
伸び率(%)		100以上	190	227	30以上 90.0
ゼロスパンテンション 伸び量(mm)	標準	2.0以上	3.22	3.96	1.0以上 3.11
	加熱処理	1.5以上	3.28	3.48	
	アルカリ処理	1.5以上	2.99	2.68	1.0以上 2.70
	補強布を用いた場合				
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準	3.0以上	4.59	5.51	
	加熱処理	2.0以上	4.11	4.25	
	アルカリ処理	2.0以上	5.57	3.49	
	標準(補強布を用いた場合)	0.5以上	1.10	1.29	0.7以上 1.39
透水性	標準	0.5以上	1.19	1.24	
	湿潤下地	0.5以上	1.24	1.51	0.7以上 1.23
	加熱処理	0.5以上	2.15	1.69	
	アルカリ処理	0.5以上	0.90	1.18	0.7以上 1.03
	浸水処理	0.5以上	1.01	1.26	0.7以上 1.01
透水性	透水率0.5g以下かつ、 漏水がないこと		0.2 合格	0.2 合格	透水率0.5g以下かつ、 漏水がないこと 0.2 合格

## ホルムアルデヒド放散等級登録品 F☆☆☆☆

品名	登録番号	登録団体
ダイナテックス・アクリルA	1008009	日本建築仕上工業会
ダイナテックス・アクリルB	1008010	
ダイナテックス・EVA	1008008	
ダイナテックス・プライマー	1008011	
ダイナテックス・トップA	1008014	
ダイナテックス・トップAK	1008013	
Dワン・カチオン	0908019	

## 1. 下地処理 (別途工事)

- ひび割れ・打ち継ぎ・コールドジョイント・ジャンカ・木コン・セパレーター・ドレン・管回り等は、「ダブルテックスNEO (薄塗り)」「D・40N (厚塗り)」にて補強塗り等を行ってください。
- レイタンス等の脆弱部・粉塵・油脂類・汚れ・さび・突起物はサンディング等により除去し、清掃を行ってください。
- 漏水箇所は止水処理を行ってください。
- 表面水 (付着水・たまり水) は除去してください。下地の水分が飽和状態の場合、プライマーの下地への浸透に悪影響を及ぼすことがあります。
- 仕上りは、下地状態に左右されるため、平滑な面をつくってください。

## 2. プライマー塗布

- 「ダイナテックス・プライマー」をローラー、刷毛等で規定量を均一に塗布します。
- 下地の吸い込み、乾燥が著しい場合は、追加塗布により調整してください。
- プライマーが硬化乾燥したら次工程に移ります。(硬化乾燥の目安 20℃で60分程度)



プライマー塗布

## 3. 材料の調合

- ① 攪拌用容器の中にセット単位、あるいは計量済みの混和液を入れます。
- ② 混和液の比率に見合う粉体を徐々に投入しながら、均一な状態になるよう高速攪拌機で3分間混合します。

### 【注意】〈材料の練り置きについて〉

気温が35℃以上の高温時や、強風時等には表面に皮張りが生じることがありますので、ビニールシート等で表面を覆う等の処置をしてください。  
また、皮張りが生じた場合は水を加えずに皮張り部分のみ取り除き、再攪拌してください。



材料の攪拌

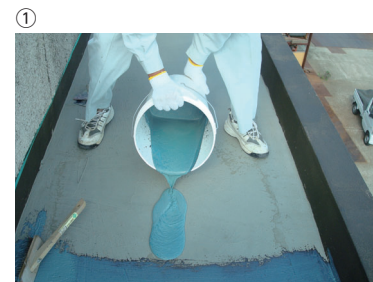
## 4-1. 「地上部 ベランダ・開放廊下・階段等」

### 「ダイナテックス・アクリルA」「ダイナテックス・EVA」の塗布

- ① 混練した「ダイナテックス・アクリルA」「ダイナテックス・EVA」をコテ等で、ピンホール・塗りムラ等がないように規定量を均一に塗布します。「ダイナテックス・クロス」を張り付ける場合は、「ダイナテックス・アクリルA」「ダイナテックス・EVA」を0.5kg塗布して材料が硬化する前に張り付けます。  
●塗布量は各仕様表を参照ください。
- ② 4時間 (20℃) 経過後、1層目の表面硬化を確認後、2回目以降を塗布します。  
●塗布量は各仕様表を参照ください。  
※直前に塗布した材料が指触乾燥しており、動かないことが確認できれば塗り重ね可能です。

### 【注意】

エマルションのため、気温・日照・風の影響で極端に材料の乾燥が早まる場合があります。材料くばり (写真①) から、仕上げ (写真②) までの作業をすばやく行ってください。



### 「ダイナテックス・トップAK」「ダイナテックス・トップA」の塗布

- ① 「ダイナテックス・アクリルA」「ダイナテックス・EVA」塗布後2日 (20℃) 以上養生して「ダイナテックス・トップAK」「ダイナテックス・トップA」を塗布します。  
使用前にはよく攪拌してください。  
塗りムラを避けるため2回塗りをします。  
●塗布量は各仕様表を参照ください。
- ② 3時間 (20℃) 経過後、1層目の表面硬化を確認後、2回目を塗布します。  
●塗布量は各仕様表を参照ください。  
※1回目が指触乾燥しており、材料が動かないことが確認できれば塗り重ね可能です。



トップコート塗布

### 養生

2回目塗布後2日 (20℃) 以上養生してください。



施工完了

## 4-2. 「水槽・地下外壁等」

### ダイナテックス・アクリルBの塗布

- ① 混練した「ダイナテックス・アクリルB」をコテ等で、ピンホール・塗りムラ等がないように規定量を均一に塗布します。  
●塗布量は各仕様表を参照ください。
- ② 4時間 (20℃) 経過後、1層目の表面硬化を確認後、2回目を塗布します。  
●塗布量は各仕様表を参照ください。  
※1回目が指触乾燥しており、材料が動かないことが確認できれば塗り重ね可能です。

### 【注意】

異物の混入を防ぐため、コテについては十分に清掃したものをご使用ください。また、ローラー・刷毛は新しいものをご使用ください。

### 養生

水槽内部に施工した場合は、水はりまでは2回目塗布後、7日 (20℃) 以上養生してください。

※気温が低くなると硬化・物性の発現が少しずつ遅くなります。冬期や低温時には、養生日数を増やすなど、硬化状態をよく確認してから水はりを行ってください。

### 施工上の注意

- 各工法とも一度に規定量以上の塗り厚は避けてください。硬化不良の原因となります。
- 気温が5℃以下及び35℃以上、湿度が85%以上の場合は施工を中止するか、適当な保温・採暖を行ってください。
- 湿度の高い施工箇所の場合は、送風機や除湿機を使用して、湿度を下げて施工してください。
- 現場にて砂・セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。

区分	製品名称	荷姿	内容	一般性状
Aタイプ 地上部位	<b>ダイナテックス・アクリルA</b> アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系 	36kg/セット	粉体 18kg	外 観/灰色粉末 主成分/セメントモルタル粉末
			混和液 18kg	外 観/乳白色液体 主成分/アクリル系エマルジョン 固形分/49.0%
	<b>ダイナテックス・EVA</b> EVA系 = エチレン酢酸ビニル系 	32kg/セット	粉体 14kg	外 観/灰色粉末 主成分/セメントモルタル粉末
			混和液 18kg	外 観/乳白色液体 主成分/EVA系エマルジョン 固形分/52.8%
Bタイプ 地下・水槽部位	<b>ダイナテックス・アクリルB</b> アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系 	34kg/セット	粉体 20kg	外 観/灰色粉末 主成分/セメントモルタル粉末
			混和液 14kg	外 観/乳白色液体 主成分/アクリル系エマルジョン 固形分/53.0%
プライマー	<b>ダイナテックス・プライマー</b> 	15kg/缶	<b>ダイナテックス</b> 工法共通 プライマー	カチオン形水系エポキシプライマー
保護・仕上げ材	<b>ダイナテックス・トップA</b> 	16kg/缶	<b>ダイナテックス</b> 工法共通 非歩行用 仕上げ塗料	アクリル系トップコート
	<b>ダイナテックス・トップAK</b> 	20kg/缶	<b>ダイナテックス</b> 工法共通 軽歩行用 仕上げ塗料	1成分形無機質調 アクリルシリコン樹脂トップコート (水系：骨材入り)

区分	製品名称	荷姿	内容	一般性状
保護・仕上げ材	<b>Dワン・カチオン</b> 	20kg/袋	<b>ダイナテックス</b> 工法共通 薄塗り型ポリマー セメントモルタル	一材型カチオンモルタル
	<b>ダブルテックスNEO</b> 	20kg/缶	<b>ダイナテックス</b> 工法共通 薄塗り型ポリマー セメントモルタル	エポキシ系ポリマーセメント
補強布	<b>ダイナテックス・クロス</b> 	100m/本	各仕様共通	
補修材	<b>D・40N</b> 	20kg/袋	下地補修材	一材型アクリル系ポリマーセメント